



18春闘勝利!!

中央闘争ニュース

2018年3月19日

第 8 号

郵政ユニオン

中央闘争委員会

前回回答を超えないと会社が表明 本部はストライキの実施を通告

～第7回賃金交渉～

会社は3月19日の第7回交渉で、再考結果として「前回の回答を超えるものはない。超低金利のなか経営環境はきびしい。この春闘時ではこれ以上の回答ない」と答えました。

これに対し本部は、改めて3点にわたって主張を展開しました。

「ベアゼロ」に抗議

第一に、結果として正社員のベアについては3年連続ベアゼロ回答であり、賃金の引上げで生活改善を望んでいる社員の期待を大きく裏切ったことは残念でならない。私たちが要求額として掲げた2万円は、職場で働く仲間から集められたアンケートに寄せられた声であり、職場の要求だ。会社側は、私たちの要求に対して「高すぎる要求」と受けとめ、「連結ベースで当期純利益が4000億円であるが、日本郵便については数百億円程度であり、間違えれば赤字に転落しかねない状況」としてベア要求にはきわめて消極的な姿勢に終始してきた。

昨年の17春闘では、今春闘と同様に「事業をとりまく環境が厳しい」など経営環境の厳しさのみが強調され、会社はベアゼロ回答をおこなってきた。しかし、春闘終了まもなく、2015年に買収したトール社が大幅に減損し4003億円の特別損失を計上。昨年度の最終損益は3200億円の黒字予想から一転、07年の民営化後、初めて289億円の赤字決算となった。「経営の間違い」が経営陣によって引き起こされ、ベアゼロという形で労働者にしわ寄せされた。これは、今春闘で回復されたとはいえ、JPエクスプレスの経営失敗による一時金カットと全く同じ構造であった。

経営の失敗によって引き起こされたトール社の損失はグループ全体で処理するが、ベアに関しては「日本郵便の経営状況」を引き合いに出し、「賃金引上げは困難」という会社の姿勢は正規・非正規社員を問わず到底、納得いくものではない。職場では、「会社はいくら利益を上げればベアに應じるのか」といった声が上がっており、社員のモチベーションにも大きく影響している。

社員に痛み押し付ける施策では処遇改善とはいえない

第二に、均等待遇要求に関しては、同一労働同一賃金をはじめとした非正規社員の処遇改善に向けた政府内での論議と合わせ、社会的にも注目を集める形で関心が寄せられてきた。会社は「非正規社員の処遇改善をおこなっていく必要があるということは同じ認識をもっている」との見解を述べ、郵政ユニオンとしても会社の処遇改善に向けた検討に大いに期待してきたところである。しかし、会社回答において、労働契約法20条裁判で司法判断が下された「住居手当」の部分に関し、非正規社員と比較対象とされた正社員である一般職社員の住居手当を廃止するという方向性は、社員全体の処遇改善という観点からも到底、容認できるものではない。私たちの処遇改善に対する認識とは、「低く抑えられている非正規社員の処遇を引き上げていこう」というものであり、年末年始勤務手当の年末部分の廃止や寒冷地手当の見直し、新規採用者の年休15日化など、社員に「痛み」を押し付ける施策では、処遇改善にはならない。夏期手当支給時の特別加算や夏期・冬期休暇の新設など検討結果として評価する部分もあるが、とりわけ処遇改善をいうのであれば、夏期・冬期休暇の付与対象に有期雇用社員も加えるべきである。

ストライキ実施を通告

第三に、要員不足を解消する上で正社員登用が重要と考える。応募要件が緩和され、今まで応募できなかった社員が試験に応募できるようになったが、登用人数が広がったという実感はない。前回交渉でも述べたが、郵便・物流事業では要員不足は深刻であり、「まったなし」の状況だ。同業他社のヤマト運輸は、正社員登用で郵政よりも一歩も二歩も進んだ対応をおこなってきている。正社員登用の道を極めて狭いものにするのではなく、日々の業務を通じて正社員としての知識と経験を身に着けていくことのできる指導・育成環境を構築し、正社員として登用していくことも検討すべきだ。このままの登用のやり方では、優秀な人材が郵政から離れてしまう懸念をもっている。

いずれにしても会社から「ギリギリの判断」、「最終回答」という見解が示された。要求と主張が受け入れられないことは、非常に残念である。3月16日に72時間前通告をおこなってきたところであるが、ストライキ実施の判断をせざるを得ない。各社においては、全国で働く郵政労働者の思いを受け止めていただき、これまで私たちが主張してきた点について、さらに検討をしていただきたい。これをもって第7回交渉を終了する。

交渉は17時50分に終了し、本部は18時にスト突入指令を発出した。3月20日のストライキ成功に向け、全組合員一体で奮闘しましょう。